

## 2025年度

### 二チイキッズ栗東中沢保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月13日（火）～2月20日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年3月6日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」保育理念に基づき、保育園での遊びや生活の中で様々な経験を通して、豊かな活動の提供ができ、子ども一人ひとりの育ちを支えることができた。
子どもの発達援助	個々の発達、月齢に応じた保育内容を職員間で十分に話し合うことで子どもへの理解をより深めることができ、それに基づき、遊びや生活に応じた保育環境を整え、一人ひとりの気持ちに寄り添った丁寧な関わりを実践した。また、栗東市からアドバイザーの先生をお招きして専門的なアドバイスをいただき、保育に生かした。
保護者に対する支援	保護者とのコミュニケーションを積極的にとり、話しやすい雰囲気大切にしながら信頼関係を深めることができた。また、保護者同士の交流を深める機会や、情報交換できる機会を設定することで、園と家庭だけでなく、保護者のつながりも支援できた。
保育を支える組織的基盤	保育の質の向上に向けて、研修に積極的に参加し、職員会議、振り返り会議、MTG等話し合う機会を大切にできた 今後も研修内容の充実を図り、学びの時間の確保に努める

総評
戸外での活動を積極的に取り入れ、1年を通して、目的に応じた散歩コースを設定、全身を使って遊んだり、四季を感じたり、公共施設での過ごし方を身に付けたりしながら、「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」経験ができた。今後も安全面に留意しながら様々な経験を保育の中に取り入れることで、「おもいっきり」を最大限に引き出していきたい。課題としては、今年度は地域の方々との交流が少なかったため、来年度は積極的に地域の方との交流を深められる取り組み（子育てひろば・地域の方との交流行事）を企画しながら、地域に根ざした保育園運営に努める。